

人間社会学部／こどもコース	職名	准教授	氏名	伊勢 慎
---------------	----	-----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

岡山大学大学院教育学研究科学校教育専攻幼児教育講座修了、修士（教育学）。

修了後、保育者として現場経験が3年あります。授業や研究においてもその時の経験を活かし、子どもの育ちに寄与できるよう取り組んでいます。特に、初めての実習である保育実習Ⅰ（保育所）を担当しているため、現場での基本的なことから核となる子ども理解、指導案等の書き方などの指導に力を入れています。

主な研究分野は、保育、幼児教育の内容に関すること、保育者養成に関することなどです。近年では、園内研修や保育者の前向きな働き方についても研究をしています。

2. 研究業績

① 最近の著書・論文

- ・ 七木田敦、上村眞生、岡花祈一郎、伊勢慎、その他：『子ども家庭支援論ー子どもを中心とした家庭支援ー』教育情報出版、2022
- ・ 中坪史典、山下文一、松井剛太、伊藤嘉余子、立花直樹、伊勢慎、その他：『保育・幼児教育・子ども家庭福祉辞典』（第1部⑤労働環境）、ミネルヴァ書房、2021
- ・ 井手裕子、伊勢慎、池田孝博「保育者の困り感への対応における知識・技術獲得の現状と課題ー課題解決のための情報収集とソーシャルスキルに着目してー」、福岡県立大学人間社会学部紀要、第31巻2号、2023
- ・ 高口知浩、伊勢慎「同僚性の形成に向けた取り組みの変化についてーコロナ禍前後の比較ー」、福岡県立大学人間社会学部紀要、第31巻第1号、2022
- ・ 伊勢慎、池田孝博、櫻井国芳、古橋啓介「子どもの道徳・規範意識と運動に関する一考察」、福岡県立大学人間社会学部紀要、第31巻第1号、2022
- ・ 高口知浩、伊勢慎、古橋啓介「公立保育所における同僚性の形成に関する質的研究ー離職保育者の語りからー」、福岡県立大学人間社会学部紀要、第30巻第1号、2021
- ・ 池田孝博、杉野寿子、大久保淳子、鷺野彰子、中原雄一、伊勢慎「保幼小連携におけるアプローチャカリキュラムに関する研究の動向と課題」、福岡県立大学人間社会学部紀要』第29巻第2号、2021

② その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 伊勢慎、小山憲一郎「アフターコロナ時代における保育士のニューノーマルな取り組みの一考察2」、国際幼児教育学会第43回大会、2022
- ・ 伊勢慎「アフターコロナ時代における保育士のニューノーマルな取り組みの一考察ー保育士の語りからー」、日本保育学会第74回大会、2022
- ・ 井手裕子、伊勢慎「幼稚園教諭における情報収集の困り感に着目してーインタビューを通して見えてきた多様性・同僚性とそれらを支える園文化ー」、日本保育学会第74回大会、2022

- ・ 森山也子、伊勢慎「公立保育所保育士が担う多様な保育ニーズと労働実態からみる職場改善・負担軽減に関する一考察—語りから見えてきた立場を超えた職員間の協働—」、日本保育学会第74回大会、2022
- ・ Makoto ISE : Study on New Mental Health Measures for Nursery School Teachers in Post-Covid Era. The 42nd conference of the International Association of Early Childhood Education, 2021
- ・ 伊勢慎「量的にみる保育士の長期勤務におけるポジティブな要因に関する研究」、日本保育学会第74回大会、2021
- ・ 井手裕子、伊勢慎「保育者の情報収集の実態から考える保育者支援」、国際幼児教育学会第42回大会、2021
- ・ 森山也子、伊勢慎「公立保育所保育士が感じている日常的な労働負担感を軽減する方策についての研究」、国際幼児教育学会第42回大会、2021
- ・ 伊勢慎「長期勤務保育者の特徴とその継続要因とは」、日本保育学会第73回大会、2020

③ 過去の主要業績

- ・ 伊勢慎「私立保育園保育士の長期勤務要因に関する研究」、国際幼児教育研究第26巻、2019
- ・ 中坪史典、境愛一郎、濱名潔、保木井啓史、伊勢慎、サトウタツヤ、安田裕子『質的アプローチが拓く「協働型」園内研修をデザインする 保育者が育ち合うツールとしてのKJ法とTEM』、ミネルヴァ書房、2018
- ・ 伊勢慎『保育暦』、ふくろう出版、2012

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業（基金分）基盤研究C：「アフターコロナ時代における保育士の新しいメンタルヘルス対策の実行手法の検討」（代表）、交付金額4,030千円、2021-2023

4. 受賞

5. 所属学会

日本保育学会、国際幼児教育学会（理事）、日本子ども社会学会、日本質的心理学会、日本乳幼児教育学会、日本混合研究法学会

6. 担当授業科目

（学部）

教養演習・1単位・1年・前期、保育内容総論・2単位・2年・前期、保育の計画と評価・2単位・2年・後期、保育実習指導Ⅰ・2単位・2～3年・通年、保育実習Ⅰ・4単位・3年・前期、乳児保育Ⅱ・2単位・3年・前期、保育実習指導Ⅱ-A・1単位・3年・後期、保育実習Ⅱ-A・2単位・3年・後期、演習・2単位・3年・後期・通年、卒業論文・6単位・4年・通年、

保育・教職実践演習（幼稚園）・2単位・4年・後期
（大学院）

教育課題研究 A・2単位・修士1年・前期、子ども保育計画研究・2単位・修士1年・前期、子ども保育計画演習・2単位・修士1年・後期

7. 社会貢献活動

香春町教育委員会評価委員委員長、国際幼児教育学会理事、北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会専門委員

8. 学外講義・講演

熊毛地区保育連合会職員研修会講師、北九州市保育士研修「領域・言葉」講師

9. 附属研究所の活動等